

## 理科

## 〈現在の分析〉

知識・技能	思考・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・領域に関わらず、知識が十分に定着しているとは言えない。特に「エネルギー」や「地球」を柱とする領域について課題が見られる。</li> <li>・実験の方法や意味について、理解せずに実験に臨んでいる姿が一部に見られる。</li> <li>・実験・観察記録の適切なまとめ方や、学んだことを基に身の回りの自然現象を説明することに課題が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項や生活経験などを基に、根拠をもって予想し、自分の言葉で表現することができる児童が少ない。</li> <li>・予想を基に、解決のための実験や方法を具体的に考えることに課題がある。</li> <li>・問題意識をもって実験に取り組み、観察・実験の記録を基に考察して妥当な考えを見いだすことに課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の学習に対する児童の意欲は比較的高く、観察や実験に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・実験結果から新たな課題を見いだすことができる児童が少ない。</li> <li>・自然の事象・現象に対して興味・関心をもつことや、疑問や意見を見いだそうとする態度に課題が見られる。</li> </ul>

## 〈重点課題〉

知識・技能	思考・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験や観察を通して新たな知識を獲得すること。</li> <li>・目的や問題意識をもって実験や観察に取り組むこと。</li> <li>・自然の事物・現象の性質や規則性などについて学んだことを基に説明すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題に対して、既習事項や生活体験を基に根拠をもって予想し、自分の言葉で表現すること。</li> <li>・解決のための適切な実験や観察方法を考えること。</li> <li>・問題に対して、観察や実験から得られた結果と既習事項を結び付けて考察し、根拠をもって自分の考えを表現すること。</li> <li>・学んだことを基に、身の回りの自然現象について考え説明したり、それを利用した物を作ったりすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事象や現象に対する興味・関心を高め、既習事項や生活経験と結び付けて、解決すべき問題を見いだそうとすること。</li> <li>・解決の見通しをもち、振り返りながら学びをすすめようとする事</li> </ul>

## 〈授業改善策〉

知識・技能	思考・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・獲得した知識について説明したり文章にまとめたりする活動を、意図的に設定する。</li> <li>・実験前に目的や手順、器具や機器の適切な使い方について演示したり、ICT機器を活用したりしながら具体的に確認する。</li> <li>・実験結果のまとめ方について話し合う場を設定し、適切なまとめ方を捉えられるようにする。</li> <li>・実験・観察の記録や結果の交流等において、1人1台端末を効果的に活用する。</li> <li>・学んだ自然の事物・現象の性質や規則性が身の回りの何に反映されているかを考えたりする活動を意図的に設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疑問や学習課題について、前時までの学習や関連する既習事項、生活経験などを想起させ、話形を活用しながら、予想を立てたり考察したりして表現する活動を必ず設定する。</li> <li>・問題解決の過程に沿った学習を徹底する。問題への予想や仮説を基に実験・観察の方法を考え、その結果から考察し、児童自らが知識を獲得できるようにする。</li> <li>・本時の問い（めあて）に正対するように自分の言葉でまとめを書かせ、話し合いを通して、みんなで解決する問題解決的な学習の推進充実を図る。</li> <li>・学習形態を児童の実態や教材に合わせて工夫し、1人1台端末を有効に活用して予想や考察を共有し考えを深められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見いだした問題をすすんで追究したり、既習事項や生活経験を生かしたりして、主体的に学ぼうとする姿を積極的に認め称賛する。</li> <li>・身の回りの自然現象を取り上げたり、学習対象に関わる体験的な活動を取り入れたりして、問題意識や関心を高めていく。</li> <li>・問題を明確にし、常にそれを意識しながら追究できるようにするとともに、それに正対した振り返りを行う活動を継続する。</li> <li>・ペア、トリオ、グループでの交流と自力解決の場面を実態に合わせて効果的に取り入れる。</li> <li>・学びを実生活やものづくりなどに生かす活動を意図的に設定する。</li> </ul>